

## 第10回SDGs学生小論文アワードby 住友理工応募要項

このたびは、第10回SDGs学生小論文アワードby 住友理工にご応募いただきありがとうございます。今年度の小論文テーマや募集形態・審査日時についてご説明いたします。

### ■小論文テーマ：

「オープンイノベーション」で社会課題を解決するには：

複雑化した社会課題を解決するには、企業一社のノウハウや技術では限界があります。他企業や自治体、大学、NPOなどと連携する「オープンイノベーション」が重要です。では、社会課題の解決と事業の収益性を両立するためには、どのような観点でオープンイノベーションに取り組めばよいのでしょうか。国際情勢が不安定さを増すなかで、今後の社会、環境、経済の変化を踏まえて、学生ならではの独自の視点で具体的な方法を提案して下さい。

\*事例紹介に留まらず、自身で考えた具体的な方法を提案して下さい。

### ■概要

文字数：9500～10500字

要約：800字

論文受付期間：2024年6月1日（土）～8月31日（土）23:59

### 応募条件：

全国の大学生・大学院生・留学生・短大生・専門学校生（博士課程も可、社会人経験のある方は対象外、最大3人の連名応募も可）

### 賞金：

最優秀賞：1組(賞金100万円)

最優秀次席：1組(賞金50万円)

優秀賞：3組(賞金各10万円)

審査委員特別賞：(副賞：記念品)※該当論文なしの場合もあり

### ■小論文の審査基準について

- 1) 独自性（自らの原体験も含めたオリジナルの視点が入っているか）
- 2) 客観性（引用や傍証を十分にし、客観性を担保できているか）
- 3) 社会性（よりよい社会の実現を目指すという価値観を共有できているか）
- 4) 探求性（テーマに基づく事象について、深く考察し、探求できているか）

### ■審査スケジュール

応募受付締め切り：2024年8月31日（土）23:59

一次審査：2024年9月下旬20作品（予定）を選出

最終審査：2024年10月下旬受賞論文を決定

\*受賞者の方にはメールでご連絡いたします。

表彰式兼懇親会

日程：2024年11月中旬～12月下旬に名古屋で開催予定

### ■最終審査委員

高村ゆかり氏（東京大学未来ビジョン研究センター教授）\*審査委員長

平本督太郎氏（金沢工業大学情報フロンティア学部 経営情報学科准教授/金沢工業大学 地方創生研究所 SDGs 推進センター長）

古原徹氏（アサヒユウアス株式会社 たのしさユニットリーダー）

住友理工役員数名

### ■応募方法

SDGs学生小論文アワードby 住友理工運営事務局までメールでお送りください

メールアドレス：[info@alterna.co.jp](mailto:info@alterna.co.jp)

お送りいただくもの

- ・論文（専用原稿用紙）
- ・応募用紙

### ■注意事項

\*ご応募いただく論文は日本語で執筆された自作で未発表のものに限ります。

\*原稿用紙及び応募用紙は指定したものをご使用ください。

\*論文の中で他の著作物を引用する場合は、その個所を明記するとともに、論文の最後に出所を記載してください。

\*論文に独自タイトル、要約がないものは審査対象外になります。

\*図表の数は5つ以内としてください。

\*図表中の文字および図表タイトル、注釈や参考文献一覧は字数に含みません。

\*ご応募いただいた論文の著作権は住友理工株式会社に属することをご了解ください。

\*受賞者（代表1名）は表彰式にご招待いたします。（交通費・事務局負担）

\*ご応募いただいた方には、住友理工社の採用関連の情報をご送付させていただく場合がございます。

ご不明な点がございましたら、なんなりとおたずねください。

SDGs学生小論文アワードby 住友理工運営事務局（株式会社オルタナ内）

担当：池田・萩原

電話：03-6407-0266

メールアドレス：[info@alterna.co.jp](mailto:info@alterna.co.jp)